

西海市内通学路の要対策箇所一覧(令和8年3月末現在)

【西彼中学校区】

箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
中山から亀浦方面へ向かう道路2か所 (スクールバス通過道路)	脱輪の恐れがあるため、脱輪防止用に、カーブのところに、ポールを立ててほしい。	・脱輪防止ためにオレンジポールを設置する。 (令和8年2月実施済み)	西海市
学校から下岳方方面へ100m下ったところ	白線が薄くなっているので、塗ってほしい。	・白線が薄い箇所についての塗り直しを実施する。 (令和8年1月実施済み)	西海市
下岳 ヘアサロンつじ様から旧下岳バス停付 近まで	白線が消えているので、塗ってほしい。	・白線が薄い箇所についての塗り直しを実施する。 (令和8年1月実施済み)	西海市
学校から中山方面へ向かう二股に分か れている道路	白線が薄くなっているので、塗ってほしい。	・白線が薄い箇所についての塗り直しを実施する。 (令和8年1月実施済み)	西海市
網代地区	児童が通る路側帯(白線無し)に面した崖が崩れかけている。高木の枝も伸びて垂れ下がり、足元の草も生い茂っている。梅雨時の雨で崖が崩れないか心配である。崖の安全性の点検と高木の枝の伐採をお願いしたい。	・崖(法面)については経過観察を実施する。 ・高木については、伐採作業を実施する。 (適宜実施中)	西海市
喫茶「の田」を過ぎた辺りから大串小学校 までの歩道	木の枝が伸びて雨や風で垂れ下がったり、足元の草が伸びたりして歩きにくくなっている。高木の伐採と除草をお願いしたい。	・喫茶「の田」そばの市道から西彼保育園付近にかけて、歩道敷地内の高さ2.5m以内に干渉する高木の枝葉の伐採及び除草を行う。(令和7年8月実施済み)	長崎県
国道206号の茶食館「の田」近くの交差 点から大瀬戸側に進む市道	抜け道になっているため、交通量が多く、大型トラックやバスなども通る。スピードを出す車も多い。道幅が広くないため、車がすれ違う時には、片側の車が路側帯(緑のゾーン)に侵入してくることもある。そのため、オレンジのポールの増設及び緑ゾーンの塗り直しをお願いしたい。	・オレンジのポールは道幅が狭いため、事故を誘発する可能性があり、増設はできないが、緑ゾーンは定期的に塗りなおす。(令和8年2月実施済み)	西海市
深江バス停付近国道206号線沿い	長崎方面から走行するとカーブを曲がったすぐのところに横断歩道があり、横断する時に車が見えづらい。横断歩道の標識を設置していただいているが、木の枝も伸びて覆いかぶさってきており、標識も見えづらい。道路側面の削り取りや木の伐採、点灯式の標識の設置など、可能な範囲での安全対策をお願いしたい。	・木の伐採を行い、見通しをよくする。定期的に木の伐採等は行っていく。(令和7年6月実施済み) ・横断歩道に押しボタン式の信号機を設置する。 (令和8年2月設置済み)	長崎県 長崎県警察
小迎駐在所から上小迎公民館までの道 路側溝	道幅が狭いうえに、左右の側溝が深い。通行する車を避けたときに側溝に落ちると、大きなけがにつながる恐れがあるため、側溝に蓋を設置していただきたい。	・側溝蓋の設置は難しいため、路肩注意ポールの設置を実施する。(令和8年2月実施済み)	西海市

【西海中学校区】

箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
丹納地区木場公民館前の道路	以前は地滑り防止柵があったが、現在はないため、地滑り防止柵の設置をお願いしたい。	・現在のところ土砂崩れ等の心配はないため、現状維持とする。歩道に堆積した土砂は撤去する。 (令和7年7月実施済み)	西海市
寄船方面から学校への通学路	歩道と車道を分ける白線が消えているため、白線を引き、歩道と車道を分けてほしい。	・白線の引き直しを行う。(令和8年1月実施済み)	西海市
面高地区から学校への通学路	対面通行や離合が難しい通学路の路肩の陥没がひどく、危険を知らせるためのコーンが設置されている箇所がある。ここは、車の運転においてもハンドルを取られそうな場所である。万が一そのような状況が起こると、歩行者が巻き添えになり、けがや命にかかわる事態に陥る可能性があるため、補修工事の実施をお願いしたい。	・道路の補修工事を実施する。 (令和7年11月実施済み)	西海市
七ツ釜鍾乳洞入口バス停・横断歩道	標識が木に隠れて見えにくくなってきているため、木の伐採を行ってほしい。	・木の伐採を実施する。また、今後も定期的にも実施する。 (令和7年7月実施済み)	長崎県
丹納交差点及び西海中へ向かう三叉路付近	朝早くから大島造船所に向けて大型トラックなどの通行が多だけでなく、横瀬方面に米海軍佐世保基地横瀬貯油所があることから、外国人の所有する一般車がスピードを上げて通過している。丹納の交差点から横瀬に向かう道は、ゆるやかな下り坂となっており、スピードが出やすくなっている。また、ガードレールが設置されている箇所とそうでない箇所がある。小中学生が利用する横断歩道も付近にあり、危険性は高いと考える。そのため、ガードレールの設置もしくは、スピードが出にくくなるような工夫をお願いしたい。	・設置可能な範囲でガードパイプ及びオレンジラバーポールを新規に設置し、歩行者の安全性向上を図る。 (令和7年8月実施済み) ・このことにより、スピード減速の効果も期待できる。	長崎県 長崎県警察

【大崎中学校区】

箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
真砂団地～マミーズへの階段	多くの児童が通学路として利用している雑木林を抜ける歩道であるため、木の伐採等、定期的なメンテナンスを行ってほしい。	・市道に支障となる部分は伐採を実施する。 (適宜実施中)	西海市
中戸地区から太田尾地区	中戸の海沿いを歩いていく子たちもいるが、歩道がなく対向車との接触が心配される。太田尾で釣り客など歩行者がいることを知らずに運転するため、非常に危険である。そのため、注意喚起の看板やオレンジポールの設置をお願いしたい。	・現在設置しているカーブミラーに注意喚起の看板を取り付ける。(令和7年10月設置済み) ・オレンジポールの設置は事故を誘発する恐れがあり対応できないが、路側帯の除草と整地を実施する。 (適宜実施中)	西海市
中戸地区	変電所から団地に上る道の横の山から大きな石が落ちてきていることがあるため、法面の整備をお願いしたい。	・堆積した石の撤去を実施する。 (令和8年1月実施済み)	西海市

【大瀬戸中学校区】

箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
学校へ上る坂道	坂道の道中、岩石がむき出しになっている箇所が続いている。大雨が降った翌日などには大きな石が落ちていることがある。児童の登下校中に落石があれば大けがにつながることも考えられる。柵を設置するなどして、がけ崩れや落石を防止する策について検討をしていただきたい。	・岩石がむき出しになり、落石の形跡がみられる箇所について、落石防止のため柵の設置を行う。 (令和8年2月実施済み)	西海市

【江島中学校区】

改善要望なし